

## 平成 23 年度 事業報告

### I 総会及び理事会並びに常務理事会

- 1 総会及び理事会 平成 23 年 5 月 31 日(月) 県立長野図書館
- 2 常務理事会(事務局会議) 県立長野図書館 5 回開催

### II 本会事業

#### 1 第 61 回長野県図書館大会

平成 23 年 10 月 22 日(土) 上田市(真田中央公民館・真田中学校他) 参加者 623 人

- (1)問題提起「長野県における図書館の現状と今後の方向」指針策定のために
- (2)基調講演 富安陽子氏「やまんば母さんのないしょ話」
- (3)16 分科会、参加者 567 人

#### 2 長野県図書館協会専門研修について

本会の主要事業で、県下の図書館職員、市民対象の専門研修として中心的な役割を果たしている。

##### (1)ステップアップ(専門)研修

7 月～11 月に 9 回開催 受講者 210 名

##### (2)読書ボランティア講座(子どもゆめ基金助成事業)

8 月～11 月に 4 回開催 受講者 96 名

<協力事業>図書館職員学び直し講座(上田女子短期大学等)

第 4 講座、第 5 講座。登録者数 60 名

#### 3 長野県市町村史誌目次情報データベース事業(別紙)

(財)図書館振興財団の助成事業として県下の全公共図書館の協力により事業化し、平成 23 年度は町村誌を実施し、本年 6 月に 2 ヶ年継続事業が完了する。

県下の市町村史誌の目次情報をデータベース化、Web 掲載し、横断検索が可能になり県民の調査研究ツール、レファレンスサービスの活用に供している。

#### 4 図書館建設に伴う学習会、相談支援事業

現在、図書館建設中又は検討中の自治体は、松本市、上田市、東御市、軽井沢町、箕輪町等がある。また、木曾町は住民アンケートの結果を受け再検討の方向。

これらの図書館建設支援のため、図書館学習会等を奨励、助言し、課題解決支援サービスはじめ図書館の意義の理解促進を図り、具体的な相談支援に当たった。

## 5 信州図書館文化講座の開催

平成 24 年NHK大河ドラマ「平清盛」の放映に合わせ、「平家物語琵琶紀行」を実行委員会を組織し 2 月から 3 月にかけて長野市、上田市及び松本市で開催した。

延べ参加者は 850 名を超え、大きな感動を与えた。

また東日本大震災復興支援のため、当協会をはじめ読書・文化団体等で実行委員会を結成し「東北の心 宮沢賢治の世界をうたう」を昨年 7 月に松本市で開催し、被災地への思いを共有するとともに、収益金の一部を被災地へ寄付した。

## 6 読書団体の連携を図り、読書活動の推進を図る

県下には現在、読み聞かせ・お話し会・朗読等の 300 を超す団体・グループが存在するが、これらの団体・グループ間に横の連絡・連携はほとんど無い。

この度の信州図書館文化講座の実施に当り、これらのうち 5 団体・グループが実行委員会のメンバーに参加し、事業・活動を通して連携を深める契機となった。

## 7 学校図書館の意義の理解促進のための情報提供

学校図書館の意義の理解促進、司書教諭といわゆる学校司書のあり方、実態等に多くの課題がある。

これらの問題について共通認識を図るため、文部科学省・SLA・LIPAR等からの提言、先進事例について当協会HP上において情報提供に努めた。

## 8 長野県版認定司書制度創設のための研究委員会について

司書の社会的認知やレベルアップ、キャリア形成等を目指し、昨年、日本図書館協会の認定司書制度が発足したのを受け、長野県版認定司書制度創設のための研究委員会設置を目指したが、日図協の認定司書制度の活用の様子を見ながら、気運の醸成を待つこととした。

## 9 ホームページの管理運営事業

研修計画、各種事業、地域情報、会議・部会等のお知らせ、紹介等を行った。

特に、学校図書館の意義の理解促進のための情報提供や公共図書館関係情報の提供に努めた。

## 10 組織基盤の強化について

支部総会への役員の出席等を通じて、本会与支部との交流、連携の機会を持った。

### Ⅲ 公共図書館部会の事業

#### 1 会議

- (1)館長会議 5月27日(金) 小諸市コミュニティセンター 51名
- (2)幹事会 3回

#### 2 研究集会等

- (1)第61回長野県図書館大会 10月22日(土) 上田市 真田中央公民館
- (2)公共図書館初任職員研修会 6月24日(金)・9月30日(金)・10月28日(金) 県立長野図書館 64名・18名・30名
- (3)家庭・幼児教育講座 5月12日(木) 生涯学習推進センター  
生涯学習推進講座 1月19日(木) 生涯学習推進センター
- (4)障害者サービス研修会 2月22日(水) 県立長野図書館 71名
- (5)長野県同和教育研究大会 9月27日(火) 総合教育センター 4名
- (6)図書館職員ステップアップ研修 協会本会の事業として実施

#### 3 その他

- (1)平成23年度長野県公共図書館概況の提供(県立長野図書館ホームページに掲載)
- (2)録音・点字図書目録増加分の提供
- (3)新聞・雑誌総合目録の提供(CD-ROM)

### Ⅳ 小中学校図書館部会の事業

#### 1 会議

- (1)支部代表者会 3回
- (2)幹事会 5回
- (3)推薦課題図書選定委員会 3回
- (4)司書教諭研究委員会 4回
- (5)学校司書委員会 4回

#### 2 研究集会等

- (1)第61回長野県図書館大会 10月22日(土) 上田市 真田中央公民館
- (2)地区研究会  
北信 須高支部 8月29日(月) 仁礼小学校・東中学校 120名  
中信 木曾支部 11月10日(木) 木祖小学校・木祖中学校 88名  
南信 諏訪支部 11月11日(金) 下諏訪北小・下諏訪中・とがわ保育園 116名
- (3)第26回北信越学校図書館研究大会 8月18日(木)・19日(金) 新潟県 2名
- (4)図書館職員ステップアップ研修 協会本会の事業として実施

- 3 第 34 回長野県読書感想文コンクール  
(1)応募総数 小学校 238 校 2641 編 中学校 94 校 1639 編  
入賞作品 小学校 166 編 中学校 65 編  
全国入賞(毎日新聞社賞) 須坂市立墨坂中学校 3 年 駒津友美  
(2)第 34 回長野県読書感想文コンクール金賞作品集「ひろがる読書」の編集
- 4 第 23 回読書感想画コンクール(全国学校図書館協議会・毎日新聞社主催)  
応募総数 小学校 13 校 81 点 中学校 5 校 53 点  
入賞作品 小学校 23 点 中学校 13 点 (全国入賞なし)
- 5 部会だよりの配信 (129 号・130 号・131 号)
- 6 デジタル版すいせん図書の配信 (213 号・214 号)
- 7 実務マニュアル「新鮮で使いやすい図書館に 改訂版」および  
「司書教諭と学校司書 力を合わせて図書館教育」の販売と利用促進
- 8 その他  
全国学校図書館協議会事務局長会議参加 2 月 2 日(木)・3 日(金) 東京

## V 大学専門図書館部会報告

大学専門図書館部会には 20 館所属している。国立が 7 館(学部図書館を含む)公立が 2 館、私立が 11 館である。毎年図書館大会へ参加して、発表や意見交換等を行っている。平成 23 年度は「大学図書館の広報活動」の題で発表・討論を行った。部会内の 7 館が共同で行っている読書広報活動「隣は何を読む人ぞう」の報告は、大学の枠を超えた県内大学図書館連携の成果と言える。

この他、前年度から信州大学が中心となって活動を進めてきた機関リポジトリの構築が、平成 23 年度に「信州共同リポジトリ」という形にまとめ、13 の大学の参加が決まった。

## 平成23年度長野県図書館協会歳入歳出決算報告

歳入決算額 4,704,382 円  
 歳出決算額 4,535,662 円  
 差引決算額 168,720 円（次年度へ繰越）

### 歳入

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	増減	説 明
会 費	2,611,000	2,603,200	-7,800	
第1号	210,000	189,000	-21,000	個人会員(3,000×63名)
第2号	2,176,000	2,179,200	3,200	公共77・小中575・高校8・大学短大高専20・その他1(3,200×681施設)
第3号	225,000	235,000	10,000	賛助会員16団体(5,000×47口)
負担金・補助金	740,000	556,933	-183,067	公共部会300,000 信濃教育会50,000 ゆめ基金206,933
分担金	491,000	491,000	0	公共図書館部会分担金53自治体+1団体
交付金	127,000	126,875	-125	全国学校図書館協議会70,000 日本図書館協会56,875
研修等受講料	350,000	515,500	165,500	
ステップアップ研修	160,000	217,500	57,500	1,000×201名 500×33名
読書ボランティア講座	40,000	48,000	8,000	500×96名
信州図書館文化講座	150,000	250,000	100,000	実行委員会より
雑収入	340,000	370,042	30,042	広告料335,000 「宮沢賢治の世界をうたう」実行委員会より35,000 利息42
繰越金	40,832	40,832	0	前年度繰越
合 計	4,699,832	4,704,382	4,550	

### 歳出

科 目	予算額	決算額	増減	説 明
事業費	1,370,000	1,281,407	-88,593	
図書館大会費	200,000	200,000	0	第61回長野県図書館大会負担金
ステップアップ研修費	300,000	415,960	115,960	講師謝金、旅費等
読書ボランティア講座費	430,000	233,630	-196,370	講師謝金、旅費、印刷費等
信州図書館文化講座費	130,000	125,957	-4,043	実行委員旅費、印刷費等
相談・支援事業費	10,000	5,860	-4,140	旅費
HP管理運営費	300,000	300,000	0	委託料
部会負担金補助	1,055,000	1,055,000	0	
公共図書館部会費	491,000	491,000	0	
小中学校図書館部会費	560,000	560,000	0	
大学・専門部会	4,000	4,000	0	
委員会活動費	20,000	0	-20,000	
その他負担金補助	58,000	58,000	0	
高校協議会費	40,000	40,000	0	
親子読書推進会	5,000	5,000	0	
同推協会費	13,000	13,000	0	
会議費	110,000	93,180	-16,820	
理事会費	110,000	93,180	-16,820	常務理事会5回 理事会旅費1回
総会費	0	0	0	
事務局費	2,036,832	2,048,075	11,243	
共済費	0	6,500	6,500	労働保険料
賃金等	1,530,000	1,530,000	0	事務局職員の賃金等
旅費	40,000	44,180	4,180	図書館大会旅費、企画運営委員会旅費
通信運搬費	240,000	224,476	-15,524	佐川急便、プロバイダ、電話料金、切手代
管理経費	180,000	206,618	26,618	庁舎管理費、PCプリンタ・プロジェクタリース料
雑費	46,832	36,301	-10,531	消耗品、振り込み手数料等
予備費	50,000	0	-50,000	
合 計	4,699,832	4,535,662	-164,170	

## 平成23年度 公共図書館部会決算報告

歳入決算額           564,949 円  
 歳出決算額           470,837 円  
 差引決算額           94,112 円（次年度へ繰越）

### 歳入

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	増減	説 明
部会費	491,000	491,000	0	54自治体の分担金
雑収入	75	24	-51	利息
繰越金	73,925	73,925	0	前年度繰越金
合 計	565,000	564,949	-51	

### 歳出

科 目	予算額	決算額	増減	説 明
研究会費	68,000	68,000	0	公共図書館長会議 18,840 障害者サービス研修会 45,160 同和教育研究大会 4,000
負担金	300,000	300,000	0	本会計へ研修会負担金として充当
会議費	80,000	38,360	-41,640	幹事会 3回 38,360
事務費	25,000	6,050	-18,950	振込手数料 1,050 通信運搬費 5,000
分担金	60,000	58,400	-1,600	全国公共図書館協議会費 28,400 関プロ公共図書館協議会費 30,000
予備費	32,000	27	-31,973	障害者サービス研修会不足分
合 計	565,000	470,837	-94,163	

## 平成23年度 小中学校図書館部会決算報告

歳入決算額 1,887,219 円

歳出決算額 1,523,755 円

差引決算額 363,464 円（次年度へ繰越）

### 歳入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	1,000,000	1,000,000	0	優良図書研究所より
補助金	62,800	62,800	0	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより読書感想画審査費として50,000
助成金	40,000	40,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	801	64,020	63,219	冊子販売収入128冊64,000 利息20
繰越金	160,399	160,399	0	前年度繰越
合計	1,824,000	1,887,219	63,219	

### 歳出

科目	予算額	決算額	増減	説明
地区研究会費	360,000	360,000	0	1地区120,000×3地区
県大会費	50,000	44,000	-6,000	参加費2,000×22名（第2回支部代表者会）
コンクール費	270,000	280,025	10,025	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	450,000	338,990	-111,010	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	200,000	152,310	-47,690	幹事会、支部代表者会
北信越大会費	60,000	39,040	-20,960	三条大会 発表者2名 旅費、宿泊費
全国大会費	0	0	0	
印刷費	147,000	147,000	0	実務マニュアル印刷代残金
負担金	62,000	63,100	1,100	全国SLA負担金
事務費	80,000	51,572	-28,428	宅配便料金
雑費	30,000	27,718	-2,282	図書館大会企画運営委員会旅費、振込手数料等
予備費	115,000	20,000	-95,000	支部研修会補助
合計	1,824,000	1,523,755	-300,245	

## 平成 24 年度 事業計画

### I 総会及び理事会並びに常務理事会

- 1 総会及び理事会 平成 24 年 5 月 29 日(火) 県立長野図書館
- 2 常務理事会(事務局会議) 県立長野図書館 5～6 回

### II 本会事業

#### 1 第 62 回長野県図書館大会

平成 24 年 10 月 20 日(土) 飯山市(飯山市民会館かまくらホール・城北中学校)  
既に企画運営委員会が 2 回開催、現地実行委員会も設置され、分科会の内容や運営等準備中。記念講演の講師は元 NHK の山根基世さんを予定。

#### 2 「長野県における図書館の現状と今後の方向」指針策定について

昨年 10 月 22 日開催の第 61 回長野県図書館大会で問題提起し、広くパブリックコメントを求め本年 2 月までに 4 人から意見が寄せられた。

今後、これらの意見も参考にして、各部会・図書館長会議・支部代表者会・各種研修会等の場で広く議論を起こすとともに、ボランティア、NPO や図書館利用者、並びに教育委員会や図書館協議会、行政においても、図書館の役割、機能について認識を広める過程が重要である。

その上で、成案を得て、今年の県図書館大会(飯山)において報告するとともに、指針を県下の図書館、教育委員会・行政、議会、関係機関・団体等へ配布し、図書館に対する理解・認識を広げていく。

#### 3 長野県図書館協会専門研修について

本会の主要事業として専門研修を実施する。

- (1) ステップアップ(専門)研修(9 回コース・別紙)
  - (2) 読書ボランティア講座(子どもゆめ基金助成事業)(4 回コース・別紙)  
< 共催・後援・協力の図書館専門講座 >
    - (1) 関東地区公共図書館協議会・研究発表大会(別紙)
    - (2) 図書館職員学び直し講座(第 6 講座・8 回コース、第 2 期、上田女子短期大学等)
    - (3) MLA(Museum.Library.Archives)連携の勉強会  
～当協会と長野県資料保存活用連絡協議会、長野県博物館協議会との連携講座～
    - (4) 情報検索技術研修会(信大繊維学部の AREC、6 回コース・別紙)
    - (5) 長野県生涯学習推進センター・図書館講座
    - (6) その他
- < 県立図書館との共催事業 >
- (1) 図書館職員初任者研修会
  - (2) 障害者サービス研修会

#### 4 長野県地域資料研究会の設置について

- (1) 県図書館協会の委員会として長野県地域資料研究会を設置し、図書館等所蔵の郷土資料・地域行政資料等の中から、根本資料、生活や仕事、地域や産業に役立つ資料、また趣味・娯楽として楽しめ、その地域を舞台とした文学・芸術作品等を調査・選択するとともに、これらをデジタル化し、ネット提供することにより、市民が日常的に学び、楽しみ、活用できるよう研究する。
- (2) 専門委員の委嘱  
専門委員(7名)を委嘱し、地域資料の選択や選択基準づくり、翻刻・読み下し文・解説・注釈・デジタル化・ネット提供等の方法、検討を進める。
- (3) 地域史資料を使った学習活動(古文書講座)の展開  
図書館等所蔵のこれらの地域資料を読み、楽しむとともに、地域について学び、生活や仕事に役立てる講座・学習活動を、県立図書館・上田情報ライブラリーはじめ各図書館と協働して展開する。

#### 5 図書館建設に伴う学習会、相談支援事業

現在、図書館建設を検討、建設中の自治体は、松本市、東御市、小諸市、軽井沢町、箕輪町等がある。

これらの図書館建設支援のため、引き続き図書館学習会等を奨励、助言し、課題解決支援サービスはじめ図書館の意義の理解促進を図るとともに、相談支援事業を行う。

#### 6 信州図書館文化講座の開催

地域文化の向上、学習要望に応え、調査研究者の発表の場として継続しており、平成23年度同様に実行委員会を組織、検討し、準備を進め来春2,3回開催する。

テーマとしては、来年のNHK大河ドラマにあわせ信州の近代を切り開いた女性、又は宮沢賢治、藤村・白秋・牧水を取り上げて講演と朗読、歌と楽器のコラボレーションを検討していく。

#### 7 読書活動の推進

県下には現在、読み聞かせ・お話し会・朗読等の300を超す団体、グループが存在するが、これらの団体・グループは横の連絡・連携はほとんど無い。

また、子どもの読書活動推進法が制定されて久しく、各自治体は推進計画を策定しているが、読書活動が計画通り活発に推進されているところは少ない。

今後、長野県PTA親子読書推進の会ははじめ県下の読書団体・グループとの連携、協力を図り、読書部会の設置を目指し、活動を一層推進する。

#### 8 長野県版認定司書制度創設のための研究

本年は当協会のステップアップ専門研修等が本格化して7年目を迎え、この間の受講修了者から「修了認定証」申請も予想される。

一方、日本図書館協会の認定司書制度が一昨年に発足した。

そこで、「修了認定証」申請への対応、司書のほかに司書補・学校司書・司書教諭も対象とした長野県版認定司書制度創設のための研究を進める。

## 9 ホームページの管理運営事業

研修計画、各種事業、地域情報、各種関係資料、会議・部会等のお知らせ、紹介等を行う。特に、学校図書館の意義の理解促進のための情報提供や公共図書館関係情報の提供に努め、県下全ての図書館に関わる情報提供のセンター的役割を目指す。

## 10 組織基盤の強化について

支部総会への役員の出席等を通じて、本会と支部との交流、連携を進める。

# Ⅲ 公共図書館部会の事業

## 1 会議

- (1) 館長会議 5月25日(金) 飯島町文化館
- (2) 幹事会 3回

## 2 研究集会等

- (1) 第62回長野県図書館大会 10月20日(土) 飯山市民会館
- (2) 関東地区公共図書館協議会総会・研究発表大会 6月21日(木)・22日(金)  
長野市
- (3) 公共図書館初任職員研修会 5月11日(金)・9月28日(金)・10月26日(金)  
県立長野図書館
- (4) 図書館講座 9月4日(火) 生涯学習推進センター
- (5) 障害者サービス研修会 11月 県立長野図書館
- (6) 長野県同和教育研究大会 9月28日(金) 総合教育センター
- (7) 図書館職員ステップアップ研修 協会本会の事業として実施

## 3 その他

- (1) 平成24年度長野県公共図書館概況の提供(県立長野図書館ホームページに掲載)
- (2) 録音・点字図書目録増加分の提供
- (3) 新聞・雑誌総合目録の提供 (CD-ROM)

# Ⅳ 小中学校図書館部会の事業

## 1 会議

- (1) 支部代表者会 3回
- (2) 幹事会 5回
- (3) 推薦課題図書選定委員会 3回
- (4) 司書教諭研究委員会 4回
- (5) 学校司書委員会 4回

## 2 研究集会等

- (1)第 62 回長野県図書館大会 10 月 20 日(土) 飯山市民会館
- (2)第 38 回全国学校図書館研究大会 8 月 8 日(水)～10 日(金) 鳥取県
- (3)地区研究会  
  中信 安曇野支部 11 月 13 日(火) 豊科北小学校・豊科北中学校  
  南信 上伊那支部 11 月 16 日(金) 赤穂南小学校・赤穂中学校・赤穂南保育園
- (4)図書館職員ステップアップ研修 協会本会の事業として実施

## 3 第 35 回長野県読書感想文コンクール

金賞作品集「ひろがる読書」の編集

## 4 第 24 回読書感想画コンクール(全国学校図書館協議会・毎日新聞社主催)

## 5 部会だよりの配信 (132 号・133 号・134 号)

## 6 デジタル版すいせん図書の配信 (215 号・216 号)

## 7 実務マニュアル「新鮮で使いやすい図書館に 改訂版」および

「司書教諭と学校司書 力を合わせて図書館教育」の販売と利用促進

## 8 その他

全国学校図書館協議会事務局長会議参加 2 月 7 日(木)・8 日(金) 東京

## V 大学専門図書館部会の事業

～大学における学術情報の発信と地域リポジトリ～

現在、全国的に機関リポジトリを通じた学術情報発信が、大学の活動成果の発信・社会への説明責任の保証・知的生産物の長期保存などの観点から重要性を増している。長野県においては、信州大学が中心となって活動を進め、県内大学等が作成した論文や紀要、研究報告などを、国立情報学研究所が提供する機関リポジトリシステム基盤を活用し、地域共同リポジトリ「信州共同リポジトリ」を設立した。現在 13 大学が参加を表明して、9 大学が本年 4 月より公開運用を始めた。平成 24 年度はさらに活動成果の登録数を増やし内容を充実させていく計画でいる。

## 平成24年度長野県図書館協会歳入歳出予算

歳入予算額 5,026,000 円  
 歳出予算額 5,026,000 円  
 差引 残額 0 円

### 歳入

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	説 明
会 費	2,571,200	2,611,000	-39,800	
第1号	189,000	210,000	-21,000	個人会員@3,000×63名
第2号	2,147,200	2,176,000	-28,800	公共77・小中565・高校8・大学短大高専20・その他1 @3,200×671施設=2,147,200
第3号	235,000	225,000	10,000	賛助会員@5,000×47口
負担金・補助金	693,000	740,000	-47,000	子どもゆめ基金343,000 公共部会300,000 信濃教育会50,000
分担金	496,000	491,000	5,000	公共図書館部会分担金54自治体+1団体
交付金	127,000	127,000	0	全国学校図書館協議会70,000 日本図書館協会57,000
研修等受講料	660,000	350,000	310,000	
ステップアップ研修	250,000	160,000	90,000	@1,000×235名 @500×30名
読書ボランティア講座	40,000	40,000	0	@500×4回×20名
信州図書館文化講座	250,000	150,000	100,000	実行委員会より
地域資料(古文書)講座	120,000	0	120,000	@1,000×4回×30名
雑収入	310,080	340,000	-29,920	広告料等
繰越金	168,720	40,832	127,888	前年度繰越
合 計	5,026,000	4,699,832	326,168	

### 歳出

科 目	予算額	前年度予算額	増減	説 明
事業費	1,583,000	1,370,000	213,000	
図書館大会費	200,000	200,000	0	第62回長野県図書館大会負担金
ステップアップ研修費	500,000	300,000	200,000	謝金、旅費等
読書ボランティア講座費	343,000	430,000	-87,000	謝金、旅費、印刷費等
信州図書館文化講座費	150,000	130,000	20,000	印刷費、実行委員旅費等
地域資料(古文書)講座	80,000	0	80,000	謝金、旅費、印刷費等
相談支援事業費	10,000	10,000	0	
HP管理運営費	300,000	300,000	0	委託料
部会負担金補助	1,060,000	1,055,000	5,000	
公共図書館部会費	496,000	491,000	5,000	
小中学校図書館部会費	560,000	560,000	0	
大学・専門部会費	4,000	4,000	0	
委員会活動費	100,000	20,000	80,000	長野県地域資料研究会・専門委員旅費等
その他負担金補助	58,000	58,000	0	
高校協議会費	40,000	40,000	0	
親子読書推進会費	5,000	5,000	0	
同推協会費	13,000	13,000	0	
会議費	110,000	110,000	0	
理事会費	110,000	110,000	0	常務理事会・理事会旅費
事務局費	2,090,000	2,036,832	53,168	
共済費	10,000	0	10,000	労働保険料
賃金等	1,580,000	1,530,000	50,000	事務局職員の賃金等
旅費	40,000	40,000	0	
通信運搬費	240,000	240,000	0	佐川急便、プロバイダ、電話料金、切手代
管理経費	180,000	180,000	0	庁舎管理費、PC・プロジェクトリース料
雑費	50,000	46,832	3,168	振り込み手数料等
予備費	25,000	50,000	-25,000	
合 計	5,026,000	4,699,832	326,168	

平成24年度 公共図書館部会予算

歳入予算額	590,200 円
歳出予算額	590,200 円
差引 残額	0 円

歳入

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	説 明
部会費	496,000	491,000	5,000	54自治体+1財団の分担金(内300,000円は本会計へ研修会負担金として充当)
雑収入	88	75	13	利息
繰越金	94,112	73,925	20,187	前年度繰越金
合 計	590,200	565,000	25,200	

歳出

科 目	予算額	前年度予算額	増減	説 明
研究会費	93,000	68,000	25,000	公共図書館長研修会 25,000 障害者サービス研修会 40,000 同和教育研究大会 8,000 関ブロ総会・研究発表大会 20,000
負担金	300,000	300,000	0	本会計へ研修会負担金として充当
会議費	80,000	80,000	0	幹事会(年3回)
事務費	28,000	25,000	3,000	消耗品 10,000 通信運搬費 16,000 振込手数料 2,000
分担金	60,000	60,000	0	全国公共図書館協議会費 30,000 関ブロ公共図書館協議会費 30,000
予備費	29,200	32,000	-2,800	
合 計	590,200	565,000	25,200	

## 平成24年度 小中学校図書館部会予算

歳入予算額 2,007,000 円

歳出予算額 2,007,000 円

差引 残額 0 円

### 歳入

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	1,000,000	1,000,000	0	優良図書研究所より
補助金	62,800	62,800	0	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより読書感想画審査費として50,000
助成金	20,000	40,000	-20,000	全国SLAより研究助成金として
雑収入	736	801	-65	冊子販売収入、利息
繰越金	363,464	160,399	203,065	前年度より
合計	2,007,000	1,824,000	183,000	

### 歳出

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
地区研究会費	240,000	360,000	-120,000	1地区120,000×2地区
県大会費	50,000	50,000	0	参加費2,000×25名(第2回支部代表者会)
コンクール費	280,000	270,000	10,000	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	450,000	450,000	0	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	200,000	200,000	0	幹事会、支部代表者会
北信越大会費	0	60,000	-60,000	
全国大会費	100,000	0	100,000	鳥取県米子大会
印刷費	0	147,000	-147,000	
負担金	42,000	62,000	-20,000	全国SLA負担金、正会員費20,000
事務費	80,000	80,000	0	宅配便料金
雑費	30,000	30,000	0	図書館大会企画運営委員会旅費、振込手数料等
予備費	535,000	115,000	420,000	
合計	2,007,000	1,824,000	183,000	

# 平成 25 年度(第 63 回)長野県図書館大会

1 期 日 平成 25 年 月 日

2 場 所 大町市